

## 不適合情報

2023年1月13日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 14件

| NO. | 号機等 | 不適合事象  | 発見日        | 備考 |
|-----|-----|--|------------|----|
| 1   | 1号機 | 環境改善用冷水ポンプ(B)の吐出圧力計指示値がA系指示値より低いことを確認した。調査の結果、指示計の固着と推定。当該指示計を点検・修理。   | 2023/01/07 |    |
| 2   | 1号機 | 換気空調系主冷水ポンプ(A)メカシール部に、水が霧状に飛散していることを確認した。ポンプ(A)を停止。当該シール部を点検・修理。なお、他の冷水ポンプに問題はなく、空調機能に影響なし。  | 2023/01/08 |    |
| 3   | 1号機 | 換気空調系主冷水ポンプ(D)メカシール部に、水が霧状に飛散していることを確認した。ポンプ(D)を停止。当該シール部を点検・修理。なお、他の冷水ポンプに問題はなく、空調機能に影響なし。  | 2023/01/06 |    |
| 4   | 3号機 | 原子炉区域高電導度廃液系排水槽(A)(B)に、油膜状の浮遊物を確認した。水質分析の結果、油成分を検出したため、排水槽ポンプの使用を禁止および排水規制を実施。当該油を吸着回収。  | 2023/01/06 |    |
| 5   | 3号機 | サービス建屋非管理区域の南東階段室(地下1階～地下2階、1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。   | 2023/01/08 |    |
| 6   | 3号機 | サービス建屋非管理区域の南東階段室(1階～地下1階、1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。   | 2023/01/09 |    |
| 7   | 5号機 | 南新潟幹線遮蔽用避雷鉄塔の航空障害灯(最上段:東北東)に不点を確認した。当該障害灯を交換。なお、不点情報を国土交通省東京航空局東京航空事務所へ連絡済み。   | 2023/01/05 |    |
| 8   | 5号機 | タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(20本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、閉止伝熱管の管理値(280本)以下であり、除熱性能に影響なし。                                    | 2022/12/27 |    |
| 9   | 5号機 | 原子炉建屋高電導度廃液系排水槽(C)に、油膜状の浮遊物を確認した。水質分析の結果、油成分を検出したため、排水槽ポンプの使用を禁止および排水規制を実施。当該油を吸着回収。   | 2023/01/05 |    |
| 10  | 6号機 | 消火設備耐震強化工事において、非常用ディーゼル発電機(C)室内の二酸化炭素噴出ヘッドを取り外したところ、配管内に板材(φ:6cm×w:3cm×t:2mm)があることを確認した。当該消火設備の使用を禁止し、消火器を配備。当該配管内部を調査および板材を撤去。        | 2023/01/06 |    |
| 11  | 7号機 | タービン建屋海水漏えい検出ピット(北側)水位計計装用圧縮空気供給配管継手部に、漏えいを確認した。当該継手部を点検・修理。   | 2022/12/26 |    |
| 12  | その他 | 放送装置点検において、正門ゲート警備員控室および5号機サービス建屋執務室のスピーカーが、音声を拡声していないことを確認した。当該放送設備を点検・修理。  | 2022/12/07 |    |
| 13  | その他 | 大湊側高台ヤードにおいて、車両点検のため大容量送水車のエンジンを始動しようとしたところ、始動できないことを確認した。調査の結果、ギア操作用空気タンクの圧力が低下していたことが原因と判明。空気タンクを充填。なお、大容量送水車は保安規定の要求台数を確保しており、問題なし。 | 2023/01/10 |    |
| 14  | その他 | 水処理建屋山側シャッター天井部および海側水密扉手前天井部に、雨水の浸入を確認した。養生シートで設備への被水防止対策を実施。当該箇所を点検・修理。   | 2023/01/10 |    |